



第360号

HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
小松敏也 / 小原 望 / 山崎美佳 / 橘 匡廣
井垣 歩 / 矢野美由紀 / 新田篤史 / 鳥居良貴

臨床検査情報センター
URL <http://www.hamt.or.jp>

今月の目次

- 新年の挨拶 (令和2年新春に向けて) 1
- “看護フェア” に参画しました・兵庫県自治賞を受賞して・細胞検査定期講習会 (細胞診ジュニアコース) 2~3
- 《行事予定表》 4~5
- 《会員グルメ情報》・東播地区ナイトセミナーに参加して・《求人情報》 6~7

新年の挨拶 (令和2年新春に向けて)



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

会長 真田 浩一

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。

話は唐突ですが、皆さんは日本のトップ企業であるトヨタ自動車から車を作らなくなるという話を聞いたことがあるでしょうか？2018年の決算説明会にて豊田社長が、トヨタを「自動車をつくる会社」から「モビリティ・カンパニー」

へ転換すると表明しています。その大きな要因となっているのが「MaaS」です。

「MaaS (Mobility as a service)」とは、あらゆる公共交通機関を、ITを用いてシームレスに結びつけ、人々が効率よく、かつ便利に使えるようにするシステムのことで、このシステムが普及するとスマホのアプリを使って経路検索・予約・支払いまで一括利用できるようになるため、自動車を所有する必要性がなくなってしまうのです。遠い未来の話のようですが、フィンランドでは「ウィム (Whim)」というMaaSアプリを利用した定額制のサービスが2017年から首都ヘルシンキで実用化されています。トヨタはこのシステムに自動運転車を加えた「Autono-MaaS」の普及を2023年以降と見据えてソフトバンクと提携してその基盤作りを開始しています。

時代は未来に向かって確実に変化しています。生き残るにはその変化に対応する必要があります。医療業界そして臨床検査業界も決して例外ではありません。現状に止まるのでは無く、時代の流れをつかむため常にアンテナを張り巡らせ、情報を収集・分析し実行に移すこと、そしてそれらを実現させるための決断力と柔軟性などが重要になるでしょう。

2020年は子年です。正式には「庚子(かのえね)」で、表す意味は、「新たな芽吹きと繁栄の始まり」だそうです。我々にとってターニングポイントになりそうな予感がします。

最後になりましたが、さまざまな課題の実現には会員、賛助会員を始め関係各位の皆様のご理解とご協力が不可欠です。皆さんが誇りをもって、かつ、安定的に携わることができる臨床検査業界を目指し役員一同全力で取り組みますので、何卒よろしくお願ひ致します。

“看護フェア”に参画しました

(11月16日)

11月16日、兵庫県看護協会において看護フェアが行われ、兵臨技も参画しました。今年度のメインテーマは「共に支え合う未来へ」で、「フレイル予防～自分を知って予防する」をイベントテーマとして開催されました。フレイルとは健常から要介護へ移行する中間の段階であり、加齢により心身が衰えた状態のことをいいます。これは早期に対策を行うことで健康な状態に戻ることが十分に可能とされています。メイン会場となるハーモニーホールでは、ひょうご県友会による「フレイル予防体操」が行われました。1日10分多く体を動かすことを目標として開発された、楽しく手軽に出来るエクササイズで、多くの方が参加され有意義な時間を過ごされました。今回の看護フェアは看護協会だけでなく、臨床検査技師会、歯科衛生士会、言語聴覚士会、理学療法士会、臨床工学技士会も参画し、医療職団体による測定・相談コーナーとして参加者みなさんのフレイル予防のお手伝いをさせていただきました。兵臨技は動脈硬化のパネル展示、頸動脈超音波の測定を行い、267名(男性36名女性231名)の方が体験されました。開始予定時間よりも早く来て待たれる方もおられ、267名中104名の方がリピーターでした。また、測定後の結果説明では熱心な質問や相談なども多々あり、動脈硬化やご自身の健康に関心をもっていただく良い機会になったことと思います。兵臨技では「看護の日」・「看護フェア」と年2回イベントに参加していますが、今後もこの様な機会には積極的に参画し、他職種と連携して医療に貢献できるよう努めたいと思います。

(文責・広報部)



兵庫県自治賞を受賞して

令和元年度
兵庫県自治賞・こうのとり賞・くすのき賞 表彰式



坂本 秀生会員 (神戸常盤大学)

令和元年11月25日、兵庫県県民会館にて令和元年度兵庫県自治賞(健康功労)を頂いて参りました。授与理由として兵庫県臨床検査技師会(兵臨技)の理事を務めた功績とあり、私個人と言うより、兵臨技の各種活動に際して頂けた賞であると思っております。

私は兵臨技の理事として公益事業部長を平成26年(2014年)より務めさせて頂き、臨床検査及び臨床検査技師の役割を広く知って頂けるよう、兵庫県健康福祉祭り、検査と健康展、高校生対象の性感染症予防啓発活動、防災訓練等の企画運営を行ってまいりました。これらの行事に際しては多くの兵臨技会員の皆様にスタッフとして協力を頂いたおかげで、全て成功裏に終えることが出来ております。あらためて、ご協力を頂いた皆様に感謝を申し上げます。

兵臨技は公益社団法人として運営規定にある衛生思想啓発、公開講座等の開催、健康増進・疾病予防の啓発広報が責務でもあり、これらの活動が自治賞(健康功労)に値すると兵庫県から認められたのだと思います。今後も兵臨技の運営規定に沿った企画運営を継続できるよう決意を新たにし、受賞報告を閉じさせていただきます。



内川 昭文会員(姫路市医師会)

この度は、兵庫県自治賞受賞においてご推薦いただき誠にありがとうございます。このような栄えある賞を拝受し、身に余る光栄と感謝しております。

私自身、技師会会員として三十余年、その後半期に学術班員、理事として精度管理調査を中心とした検査における標準化のお手伝いをさせて頂きました。標準化事業は、県と医師会、当会が共同で行う事業で、県下の臨床検査実施機

関の臨床検査値の標準化、共有化、基準値化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査値を提供することを目的として実施しています。

私が入職した当時は、検査値の施設間差は非常に大きなものでしたが、その後、標準化・共有化の機運が高まり、今では主要な項目において、統一化が図られてきています。これも検査業界の熱心な取り組みがあったもので、皆様方のご支援、ご協力の賜物であり皆様方と共に頂いた賞であると思います。

この度の受賞を励みとし、今後より一層精進するとともに後進の育成にも努めて参ります。医療を取り巻く環境が変遷していく中、兵臨技はもとより検査業界が益々発展していくことを祈念いたします。この度は本当にありがとうございました。

細胞検査定期講習会(細胞診ジュニアコース)

～二次模擬試験の受講生、そして講師を経験して～

鳥居 洋祐会員(兵庫医科大学病院)

昨年度は、神戸大学医学部で行われた病理・細胞検査定期講習会(細胞検査士二次模擬試験)の受講生として参加させていただきました。全国から沢山の方が参加されており、また本試験前の貴重な講習会であったので、緊張感をもって受講することができました。

内容は、細胞検査士二次試験と同様のスクリーニング・同定試験、先輩方の体験談があり、希望者には実技試験や講師の先生方とのマンツーマンでの検鏡指導も受けることができました。自分のスクリーニングの仕方について細かく指導していただけましたので、本試験では精一杯の力を発揮することができました。

そして、今年度は実技試験の講師として参加させていただきました。

講師として参加させていただいたことで、本講習会の伝統や受講生への配慮を身近に感じることができました。受講生のために、出来るだけ本試験に近い状態の模擬形式にするなど創意工夫されており、改めて受講生だったときの状況がよみがえり、恩返しと感謝の気持ちが湧いてきました。小林班長をはじめ、班員および関係各位の方々に感謝申し上げます。

会員グルメ情報

数珠つなぎ

[35]

大久保 圭太会員（尼崎総合医療センター）

今回の数珠つなぎは、尼崎市にある阪神尼崎駅から西側に行った高架下にある昭和39年創業の「串カツあさひ本店」を紹介します。

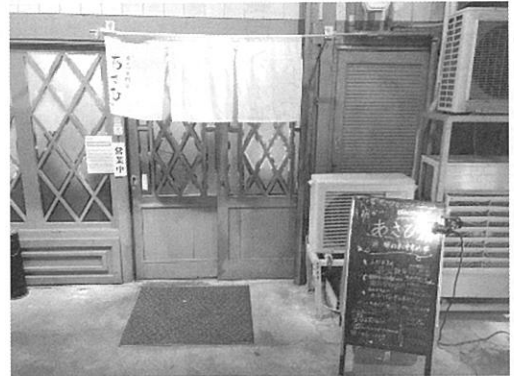
お店に入ると温かみのある昔懐かしい雰囲気、家族で食べに来ている人、仕事終わりに食べに来ている人など色々な境遇の人達が集まる肩肘を張らなくてもいいお店です。夕方18時に入るとほぼ満席状態で、その後もひっきりなしにお客さんが来る人気店です。

最初に注文したのは、お得なおまかせセット（10種類を各2本ずつ計20本）です。昭和の串カツ!というのがぴったり似合う、お手軽な串カツで女性や子供もひと口で食べやすいように小さくカットして串にさしているのが分かります。食べてみると表面の衣がサクサク、具を包む内側はしっとりとしていて、油切れのいい粗めのパン粉をふんわりとまとわせています。油は牛の油を使い、こってりしすぎず、ついつい食べ過ぎてしまう串カツです。

次に注文したのは、四川風焼きそばです。串カツ屋さんで四川風!?とびっくりされる方もいらっしゃると思いますが、見た目も味も本場四川さながらの山椒がピリリと効いた本格的な焼きそばです。お値段も800円とお手頃で、食べ応え抜群の一品です。

店主さんは、子供の頃、初めて父親に揚げてもらった串カツを食べたことを今も鮮明に憶えており、「あの時の串カツの味を大勢の方に味わっていただきたい」という思いを込めて厨房に立っておられます。父親が残してくれた技法を守るために、日々努力を重ねているという言葉は私自身の仕事にも通じる串カツの味でした。

他にも紹介したいものはたくさんありますが、あとは実際にお店で確かめていただきたいと思います。



お店の外観



お店の内観



串カツ（お得なおまかせセット）

<店舗情報>

店 名：串カツ専門店「あさひ」本店
 住 所：兵庫県尼崎市神田中通2-28
 電話番号：06-6411-9297
 営業時間：土日祝 12：00～22：30
 平日 12：00～15：00
 16：00～22：30

定休日：火曜日

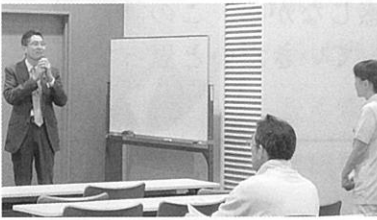
第2回東播地区ナイトセミナーに参加して (11月8日)



高田 直樹会員 (加古川総合保健センター)

東播地区ナイトセミナー「医療法改正のポイント」～主にSOPの作成について～に参加しました。昨年12月1日に医療法の一部を改正する法律(平成29年法律第57号)が施行され、安全で適切な医療提供の確保を推進するため、遺伝子関連・染色体検査を含む検体検査の精度の確保のための基準が定められました。我々検体検査に係わる者にとっては重要な問題であり、金曜日の夕刻にもかかわらず多くの方がお見えになっておられました。

演者の方にはわかりやすく明快にお話ししていただきました。特に標準作業書や作業日誌等の作成は必須となっており、その記述内容は、詳細なものが求められます。測定原理等は機器・試薬メーカーなどのホームページから参照するなどの工夫の仕方を伝授していただきました。私は担当が病理なので少し内容的に異なるところもありましたが、病理の内容に置き換えながら拝聴させていただきました。ゲノム医療が始まり病理も検体の品質や精度管理等に関しさらに厳しく要求されると思われ、SOPの作成、見直しは急務であると思いました。



吉岡 仁嗣会員 (明石市立市民病院)

平成30年12月に医療法等の一部を改正する法律が施行となり、検体検査業務を行う医療機関は、検体検査の精度の確保に係る責任者の配置や標準作業書及び作業日誌又は台帳関係の作成と運用が必要となった。

そこで今回SOPの作成を中心に医療法改正への対応についての講演を東播地区ナイトセミナーにて拝聴した。この講演を拝聴して、現在必須項目として作成している標準作業書、作業日誌、台帳関係以外にも、努力義務とされている項目や記載が望ましい事項など知ることができ今後の改訂時の参考となった。

日々の検査業務に加え標準作業書の作成や作業日誌、台帳関係などの記録作業も増加し、これらを遂行することは多大な労力が必要になるが、医療法改正への対応を行うことのメリットを周知し検査室全体で取り組んでいきたい。またこのようなナイトセミナーにも参加し様々な情報収集をしたいと感じた。

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●社会医療法人渡邊高記念会 西宮渡辺心臓脳・血管センター

交通：JR「西宮」下車 徒歩5分

採用条件：正社員/パート

業務内容：臨床検査業務全般

問合せ先：0798-74-1771 (人事部)

●県立尼崎総合医療センター

交通：阪神「尼崎」下車 北へ1.5Km

採用条件：臨時的任用職員(週5日)2名

非常勤嘱託職員(週4日)2名

業務内容：生化学検査、血液検査、生理検査

問合せ先：06-6480-7000 (総務課)

●入江病院

交通：JR山陽本線「英賀保」下車 徒歩約5分

採用条件：期間限定社員

業務内容：臨床検査業務全般

問合せ先：079-239-3121 (人事担当 山田)

●県立加古川医療センター

交通：JR「加古川」下車 神姫バス16分
「加古川医療センター」下車

採用条件：臨時的任用職員(産休代替 週5日)

業務内容：検体検査、採血等

問合せ先：079-497-7000 (総務課)

各局報告

学 術

2019年度細胞検査士2次模擬試験講習会



小林 真会員 (兵庫県臨床検査研究所)

病理・細胞検査研究班の細胞検査士2次模擬試験講習会は、私が病理の細胞診の勉強を始めたころからすでに行われていました。

私が受講生だったころは、自施設ではなかなか見ることのない症例のスライドがたくさんあり、2次試験を受ける者にとって本当に勉強になった事を今でも覚えています。

現在、班員となり8年目。この講習会は病理細胞班にとっても一大イベントでもあり、本当に準備が大変ですが、毎年この講習会の充実さを実感し、また受講生から合格しましたとの声が、本当に班員にとって毎年行うエネルギーとなっています。

受講生も北は北海道、南は山口(私が班員となって知る限りですが)まで全国からこの講習会に応募がやってきます。歴代の班長が続けてきたこの講習会は全国的に有名になっているので、このまま継続していく責任を感じながら、この講習会をもっとよりよい講習会にできるように班員として頑張っていきたいと思っています。

FUJIFILM
Value from Innovation

全項目反応時間 **10分** を実現
免疫検査は新たなステージへ



Accuraseed

自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed

特長

- 全項目反応時間 10分
- サンプル量 10 μ L~35 μ L
- 最大 24 項目ランダムアクセス処理
- 処理能力 180 テスト/時間
- モノテスト試薬

医療機器届出番号 27B3X00024000015

【製造販売元】

富士フイルム 和光純薬株式会社

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

Tel: 03-3270-9134(ダイヤルイン)